



# 感謝祭

実施期間：令和7年10月11日(土)～12日(日)

## 目的・趣旨

- 子供たちの健やかな成長にとって体験の大切さを伝え、自然体験、社会体験、生活体験の機会を提供する機会とする。
- 地域の方々や各種団体への感謝の気持ちを示す場として、国立妙高青少年自然の家の活動プログラム体験や地域の伝統文化等に触れる機会を提供する。
- 地域のボランティア及び各種青少年団体と連携し、各団体が主体的に活動や発表できる場を提供する。

## 事業概要

【参加者数】 10月11日(土) 前泊 21家族・グループ84名 10月12日(日) 日帰り422名

### 【実施内容】

前夜祭「太鼓芸能集団鼓童『齊藤栄一氏による太鼓体験』」「焚火体験」

感謝祭「太鼓芸能集団鼓童『齊藤栄一氏による太鼓体験』」「三条凧(いか)あげ体験」

「三条ミニ凧作り」「タイルキーホルダー作り」「自然物クラフト」「遊びリンピック」

「モザイクタイルのカットボード作り」「源流探険」「森探険」「缶バッジづくり」

「コケリウム作り」「自衛隊特殊車両展示・乗車体験」「妙高かるた体験」等

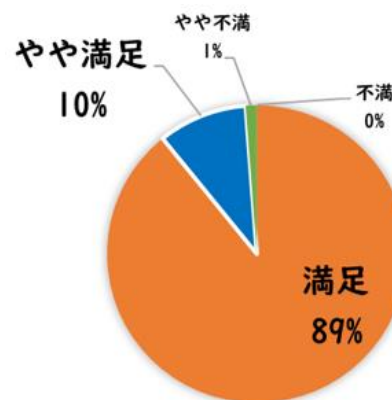
## 事業のポイント

- 幼児や小学生をメインターゲットとし、多様な体験活動を提供するために、他団体と連携して多くのブース出展を企画した。
- メイン企画として「太鼓芸能集団鼓童『齊藤栄一氏による太鼓体験』」を、昼セレモニーでは、地元「妙高高原須弥山太鼓保存会」の太鼓演奏を実施するなど、感謝祭テーマである「響宴2025～伝統がたなぐ響きの輪～」を体現するため、多彩な体験ブースを提供した。

## 成果

- 前泊者を含めて500名を超える方々から参加していただくことができた。参加者の満足度は、「満足」、「やや満足」を合わせて99%となった。
- 日本の伝統芸能である太鼓を使用した体験や、お昼のセレモニーの太鼓演奏など、目的・趣旨にある、「地域の伝統文化等に触れる機会」を提供することができ、多くの参加者から肯定的な評価を得ることができた。
- 例年出展を依頼している団体に加え、新規に依頼した団体もあり、参加者が日常で体験できない活動に親しむ機会を提供することができた。
- 昼食バイキングやキッチンカーを集めたことや、小休憩できるスペースを設置したことで、参加者が一日を通して楽しめる環境を用意することができた。

### 参加者満足度



## 事業の様子



前夜祭「齊藤栄一氏による太鼓体験」



前夜祭「焚火体験」



「齊藤栄一氏による太鼓体験」



お昼のセレモニー  
「妙高高原須弥山太鼓保存会」太鼓演奏



「どんぐりコロコロレース」



「妙高かるた体験」

## 参加者の声

- 鼓童が大好きなので、地元で体験や見る事ができ、とても嬉しかったです。また、食堂も利用させていただき、1日楽しむ事ができました。貴重な体験をありがとうございました。
- 太鼓体験も太鼓の演奏も素晴らしかったです。
- 体験ブースがたくさんあり、時間いっぱい楽しむことができました。
- 毎年、ネイチャークラフトで作品を作っています。作品が増えることを楽しみにしています。
- 楽しく過ごすことができました。お昼ごろから参加しましたが、来年は開会式から参加したいです。
- 前泊イベントから参加し、学生時代に利用したことを思い出し、懐かしい気持ちになりました。
- 楽しく学べる素晴らしいイベントでした。ありがとうございました。

## 課題

- 昨年度までは、上越地区の小学校全児童数分のチラシを学校に配布していたが、今年度は保護者配信システムを使用して広報をした。アンケートを見ると、学校から配布されたチラシを見ての参加者が多かったため、来年度はチラシ配布も検討する。
- 体験ブースやキッチンカーの依頼をもう少し早くできるとよい。他のイベントと重なることが予想されるので、計画的に準備を進めていく。

自然の家 公式動画(YouTube)

妙高三三チャンネル



<https://youtu.be/idmkB1g6F2M?si=eTBKuZ2jIVFayd>

詳しい様子はこちらより！

